

JASMiRT 第2回国内ワークショップ

「福島第一原子力発電所事故を教訓とした構造工学分野からの安全性向上を目指して —現実的現象把握によるパフォーマンス評価とその安全性向上への活用—」

開催のご案内

開催の趣旨

新規規制基準および新検査制度が要求する自主的安全性向上活動を支援し、リスク情報を活用した意思決定を可能とするため、設計基準外事象を含む事故シナリオの想定とリスク評価および事故影響緩和に対する、構造工学分野からの技術的貢献の方向性を示すことを目的として、下記の要領で JASMiRT 国内ワークショップを開催いたします。本ワークショップでの討論結果は、2019年8月開催の SMiRT25 に対して、日本からの特別セミナーを提案するために活用させていただきたいと考えています。ご関係の皆さまにおかれましては、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成30年8月23日（木）、24日（金）

場 所：電力中央研究所 大手町地区 733 大会議室（8月23日）
電力中央研究所 横須賀地区 新本館大会議室（8月24日）

プログラム（案）

一日目（8月23日）：電力中央研究所 大手町地区 733 大会議室

10:00～10:10	開会挨拶
10:10～10:40	基調講演 「安全性向上に向けて—構造工学分野への期待—」（横浜国大 白鳥先生）
10:40～11:40	セッション1 金属材料の破壊・劣化現象と強度評価
11:40～12:40	昼 食
12:40～13:40	セッション2 コンクリート材料の変質と部材性能評価
13:40～14:40	セッション3 建屋・機器・配管の応答挙動と解析法
14:40～15:00	休 憩
15:00～16:00	セッション4 リスク評価とパフォーマンスベース評価、および安全性向上への活用

16:00～17:20	パネルディスカッション 「安全性向上に向けた構造工学分野の課題と展望（仮）」
17:30～19:00	懇親会

二日目（8月24日）：電力中央研究所 横須賀地区 新本館大会議室 1、2（定員 120名）

10:00	集 合
10:00～10:20	概要紹介
10:20～12:20	研究設備見学
12:30	解 散

プログラムの詳細につきましては7月上旬に改めてご案内いたします。